

Safety is not just a priority but a CORE VALUE

安全は、中心となる価値である



加茂病院改築工事 玉掛け基準

2014.9 建築安全部

(玉掛けワイヤー)

1. 120mm以上、規定荷重の玉掛けワイヤーを使用します。荷重の半減品で吊る場合の制限もこの規定に準じます。
 2. 吊る物の中心に吊るる玉掛けワイヤーの取組をしっかりと行い、
 3. 取組、(逆り)、取付部を保護し、(取組部の破損)を予防します。(シヤックルを保護)

原則禁止です。止むを得ず使用する場合は作業所長の許可制です。

(ベルトスリング)

原則禁止です。止むを得ず使用する場合は作業所長の許可制です。

ベルトスリング 使用上の注意事項
 (取組時 21日動)
 不適切な取組方法での使用禁止
 1. ストランドが切断しているもの
 2. 変形、損傷又は腐食が著しいもの

(荷揚げ用機器)

荷揚げは棒吊上げる専用の器具を使用します。

ハンカール、ハッセル、ハッカン、ワイヤーモック

ワイヤーモック 使用上の注意事項
 1. 荷揚げ用ワイヤーロープは、12mm以上、規定荷重のものを使用し、かつワイヤーロープは、荷揚げが入った14mm以上、規定荷重のものを使用する。
 2. 取組部は互いにワイヤーロープが接触しないようにする。
 3. 取組部は、互いにワイヤーロープが接触しないようにする。

(パイプサポート)

専用ラック又は角材+2か所の結束後、玉掛けを行います。

(注意点) 専用ラックを使用する。 - 交互に吊る。
 - 各段に付木(角材)を入れる。
 - 2か所結束

(当社) 結束してもパイプのピンが外れて中絶が起きた事がある。

(ALC・ECP)

ベルトスリング+外れ防止措置を行います。

(当社) 養生ビニール袋でベルトスリングが濡りECP面が落下した事例

(吊り上げ用スクレュークランプ)

鉄骨吊り上げは**工事部長の許可がなければ使用できません。**

吊り上げ用スクレュークランプの管理方法を定める。

(レンフロークランプ・ハッカー)

荷揚げ作業に使用制限する。

専用吊り上げ 作業手続書にて吊り上げ器具の使用方法及び強度を作業所長が確認の上、使用を認めます。